



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月2日

上場会社名 東り株式会社

上場取引所 東

コード番号 7971 URL <https://www.toli.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永嶋 元博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部副本部長兼経理財務部長 (氏名) 荒木 陽三

TEL 06-6494-6691

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	38,379	12.7	474		177		100	
2020年3月期第2四半期	43,972	5.4	353	17.2	504	9.6	572	156.5

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 15百万円 (96.8%) 2020年3月期第2四半期 476百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	1.63	
2020年3月期第2四半期	9.28	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	71,116	35,887	50.1
2020年3月期	78,369	36,363	46.1

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 35,649百万円 2020年3月期 36,124百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		5.00		8.00	13.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				8.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2020年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当2円00銭 記念配当3円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	10.2	1,000	58.0	1,300	50.8	850	58.7	13.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	66,829,249 株	2020年3月期	66,829,249 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	5,642,023 株	2020年3月期	5,641,603 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	61,187,535 株	2020年3月期2Q	61,688,293 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による経済への影響が続くなか、経済活動の段階的な持ち直しの動きがあったものの、依然として厳しい状況が続きました。

当社グループの事業と関連性の深い建設業界では、住宅・非住宅共に新設着工数の減少傾向が続いており、内装材需要が総じて弱含みの中、新型コロナ禍によるリニューアル工事の中止や延期等も相次ぎました。また、人手不足に起因する物流コストの上昇等が影響し、収益環境は引き続き厳しいものとなりました。

このような状況の中、当社グループは6カ年の中期経営計画『SHINKA-100』（フェーズⅠ：2015～2017年度／フェーズⅡ：2018～2020年度）を推進しております。当期は6カ年の総仕上げとして、3つのSHINKA（進化・深化・真価）を重点戦略として掲げ、コア事業の再強化、事業領域の拡大、強靱な事業基盤の構築に向けた取り組みを推進しております。また、営業活動でのオンライン面談やWeb新製品発表会を開催するなど、非対面での効率的な販促活動に注力し、中国（江蘇省）におけるビニル床タイル製造販売の合弁事業立ち上げなど、更なる成長に向けた取り組みにも努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高38,379百万円（前年同期比12.7%減）、営業損失474百万円（前年同期 営業利益353百万円）、経常損失177百万円（前年同期 経常利益504百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失100百万円（前年同期 同四半期純利益572百万円）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメント間の取引を含めて表示しております。

<プロダクト事業>

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う市場の急激な冷え込みから本格的な回復には至らず、いずれの製品分野も売上高は前年を下回りました。

そのような厳しい市場環境の下ではありましたが、塩ビ床材では、医療福祉施設向けを中心に販促強化したビニル床シート「消臭NSトワレNW」や「ヒトエシリーズ」等が好調に推移しました。また、外出規制による巣籠もり消費が高まり、簡単リフォーム床材「LAYフローリング」や住宅向けクッションフロア等が伸長しました。カーペットでは、オフィスリニューアル工事の中止の影響が大きく、コントラクト向けタイルカーペットが低調に推移しました。一方で、住宅向けタイルカーペット「ファブリックフロア」等が、ホームセンターやネット販売を中心とするBtoC流通市場で売上を伸ばしました。

壁装材及びカーテンでは、7月に新発売した汎用タイプ壁紙「VS」や、昨年5月発売のカーテン総合見本帳「フフル」が市場に浸透しましたが、住宅市場が低調に推移したことで売上高は伸び悩みました。

なお、事業活動が様々な制約を受ける中、販管費の縮減に努めましたが、工場稼働率低下による製造原価の上昇、物流費の増加等が影響し、セグメント利益は減少しました。

これらの結果、プロダクト事業の売上高は23,221百万円（前年同期比11.9%減）、セグメント損失は8百万円（前年同期 セグメント利益374百万円）となりました。

<インテリア卸及び工事事業>

インテリア卸事業では、コントラクト分野における中小規模物件の減少や工事中止が大きく影響しました。加えて、カーテン、ブラインド等の窓回り製品の仕入れ売上も低調であったことから、売上高は前年を下回りました。また、中国市場における販売を担う東璃（上海）貿易有限公司では、一時的な経済活動停止状態からの回復途上にあり、大幅な減収となりました。

これらの結果、インテリア卸及び工事事業の売上高は25,179百万円（前年同期比11.5%減）、セグメント利益は23百万円（前年同期比91.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

<資産>

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ8,743百万円減少し、40,862百万円となりました。これは主に、前年度の第4四半期に増加した売上に係る債権の回収が進んだこと等によるものです。固定資産は、前連結会計年度末に比べ1,490百万円増加し、30,253百万円となりました。これは主に、中国（江蘇省）におけるビニル床タイル製造・販売に関する合弁会社『江蘇長隆裝飾材料科技有限公司』へ出資したこと等により、投資その他の資産が増加したためです。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べ7,252百万円減少し、71,116百万円となりました。

<負債>

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ6,524百万円減少し、24,001百万円となりました。これは主に、前年度の第4四半期に増加した仕入に係る債務の支払いが進んだこと等によるものです。固定負債は、前連結会計年度末に比べ252百万円減少し、11,227百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ6,776百万円減少し、35,228百万円となりました。

<純資産>

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ475百万円減少し、35,887百万円となりました。これは主に、配当金の支払等により利益剰余金が減少したためです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,166百万円減少し、8,988百万円（前第2四半期連結累計期間9,442百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,577百万円の収入（前年同期2,762百万円の収入）となりました。仕入債務の減少額の増加等により、前年同期に比べ収入が減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,981百万円の支出（前年同期305百万円の支出）となりました。有形固定資産の売却による収入の減少及び合弁会社『江蘇長隆裝飾材料科技有限公司』への出資金の払込による支出等により、前年同期に比べ支出が増加しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、748百万円の支出（前年同期748百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月28日公表の業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,231	9,079
受取手形及び売掛金	22,360	15,482
電子記録債権	4,918	3,711
商品及び製品	8,389	8,422
仕掛品	1,282	1,381
原材料及び貯蔵品	1,661	1,699
その他	1,012	1,137
貸倒引当金	△249	△51
流動資産合計	49,606	40,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,377	6,551
機械装置及び運搬具(純額)	3,074	3,086
工具、器具及び備品(純額)	330	378
土地	9,019	9,019
建設仮勘定	967	1,187
その他(純額)	74	79
有形固定資産合計	19,843	20,302
無形固定資産		
ソフトウェア	1,341	1,194
その他	93	195
無形固定資産合計	1,435	1,389
投資その他の資産		
投資有価証券	4,286	4,370
繰延税金資産	1,320	1,347
その他	1,963	3,182
貸倒引当金	△87	△339
投資その他の資産合計	7,483	8,561
固定資産合計	28,762	30,253
資産合計	78,369	71,116

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,223	13,157
電子記録債務	5,787	4,489
短期借入金	1,670	1,875
未払法人税等	769	151
未払費用	1,698	1,470
賞与引当金	770	691
その他	2,607	2,165
流動負債合計	30,525	24,001
固定負債		
長期借入金	4,955	4,750
退職給付に係る負債	3,845	3,931
その他	2,678	2,545
固定負債合計	11,479	11,227
負債合計	42,005	35,228
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,855	6,855
資本剰余金	6,426	6,426
利益剰余金	23,233	22,643
自己株式	△1,271	△1,271
株主資本合計	35,243	34,653
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,075	1,190
為替換算調整勘定	△5	△11
退職給付に係る調整累計額	△188	△182
その他の包括利益累計額合計	880	996
非支配株主持分	239	237
純資産合計	36,363	35,887
負債純資産合計	78,369	71,116

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	43,972	38,379
売上原価	31,899	27,624
売上総利益	12,072	10,755
販売費及び一般管理費	11,719	11,229
営業利益又は営業損失(△)	353	△474
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	98	90
仕入割引	39	37
保険配当金	40	45
助成金収入	—	164
その他	106	69
営業外収益合計	287	409
営業外費用		
支払利息	37	32
売上割引	64	62
その他	34	17
営業外費用合計	136	111
経常利益又は経常損失(△)	504	△177
特別利益		
固定資産売却益	986	—
投資有価証券売却益	—	77
特別利益合計	986	77
特別損失		
固定資産除却損	18	11
固定資産圧縮損	592	—
投資有価証券評価損	—	7
特別損失合計	611	18
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	879	△118
法人税、住民税及び事業税	286	61
法人税等調整額	19	△78
法人税等合計	305	△17
四半期純利益又は四半期純損失(△)	573	△100
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	572	△100

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	573	△100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△89	115
為替換算調整勘定	△2	△5
退職給付に係る調整額	△5	6
その他の包括利益合計	△97	115
四半期包括利益	476	15
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	475	15
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	879	△118
減価償却費	911	925
固定資産除却損	18	11
固定資産圧縮損	592	—
固定資産売却損益(△は益)	△986	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△77
投資有価証券評価損益(△は益)	—	7
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8	53
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△15	85
受取利息及び受取配当金	△101	△91
助成金収入	—	△164
支払利息	37	32
売上債権の増減額(△は増加)	4,447	7,670
たな卸資産の増減額(△は増加)	△820	△170
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,820	△5,360
その他	△251	△762
小計	2,882	2,040
利息及び配当金の受取額	101	91
助成金の受取額	—	164
利息の支払額	△37	△32
法人税等の支払額	△183	△687
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,762	1,577
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,192	△1,045
有形固定資産の売却による収入	1,241	—
無形固定資産の取得による支出	△260	△154
投資有価証券の取得による支出	△104	△4
投資有価証券の売却による収入	—	159
関係会社出資金の払込による支出	—	△967
貸付けによる支出	△9	△6
貸付金の回収による収入	6	7
その他	14	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△305	△1,981
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200	1,200
長期借入金の返済による支出	△200	△1,200
配当金の支払額	△493	△489
その他	△254	△258
財務活動によるキャッシュ・フロー	△748	△748
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	△14
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,693	△1,166
現金及び現金同等物の期首残高	7,749	10,155
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,442	8,988

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,646	28,325	43,972	—	43,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	10,706	137	10,843	△10,843	—
計	26,353	28,462	54,816	△10,843	43,972
セグメント利益	374	274	648	△144	504

(注)1 セグメント利益の調整額△144百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	プロダクト 事業	インテリア卸 及び工事事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,387	24,992	38,379	—	38,379
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,834	187	10,022	△10,022	—
計	23,221	25,179	48,401	△10,022	38,379
セグメント利益又は損失(△)	△8	23	14	△191	△177

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額△191百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。